

# 第2常任委員会 栃木県行政視察

令和5年10月25日

## 栃木県矢板市

視察目的:休日部活動の地域移行について

矢板市は、栃木県における休日部活動の段階的な地域移行のケースモデルとして先んじて実践研究を行っており、現在留萌市が抱える、部活動の運営方法や制度設計等の諸課題解決に向けて、実際に取組を行っている矢板市の実情や、現状抱えている課題について調査研究を行った。

## 栃木県那珂川町

視察目的:子育て支援住宅に隣接して整備された  
子育て支援センターについて

那珂川町では、積水ハウス株式会社グループと事業締結し、子育て支援住宅「エミナール那珂川」を整備している。隣接して子育て支援センター「わかあゆ」を配置し、子育て世代への支援充実を図っている。企業誘致と住民力の活用に繋がる事業として、運営状況や施設の状態、設備等について説明を受けた。

## 栃木県高根沢町

視察目的:

表面的な学校復帰を目的としない不登校児童・生徒のための教育支援施設について

高根沢町では平成15年より、表面的な学校復帰を目的とせず、子どもたちが安心して心を休ませ、自分らしい自分を発見し社会的自立を目指すことを目的としている、フリースペース「ひよこの家」を開設している。

このような施設運営に至った経過や現在の運営状況等について、また、利用状況や課題などを確認。



## 公共施設整備調査研究会

### 行政視察を行いました。

令和5年10月16日(月)

- ①小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」
- ②企業誘致について(ほがじゃ小清水北陽工場、モンベルオホーツク小清水店)

令和5年10月17日(火)

- ③北見市役所 書かないワンストップ窓口

公共施設整備調査研究会が視察研修した場所は、留萌市が整備予定であったり、課題としていたりする先進地であったことから、執行部も同行。

このことにより、情報を共有することができ、今後の協議における議論のイメージが可能となったことから有意義な視察研修となった。



住んでよかった  
これからも住み続けたい  
まちづくりを

No.  
149

# 議会 かわら 版

今後の議会動向

第1常任委員会  
12月21日(仮)

第2常任委員会  
12月22日(仮)

留萌市議会では、一般質問の様子をラジオやインターネットを活用し、放送・配信しています。

